

2022

6月



今年度1回目の交流会は、2021年12月の交流会に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策をとりながら、対面形式での開催となりました。今回は参加者同士の親交を深める懇談の時間を長めに設定し開催しました。

各班の自己紹介にはアイスブレイクとして、自身の自己紹介にウソを一つだけ盛り込み、どの点がウソであったのかを互いに当て合うゲームを行いました。各人へ積極的に質問をしながらコミュニケーションを図ることで、班内の雰囲気は非常に活気あるものとなりました。

交流会には卒業生会員の4名にも参加いただいており、各テーブルの後輩学生へこれまでの学生生活や社会人経験についてお話をいただきました。最後には、卒業予定の4回生から後輩達へ学生生活のアドバイスを行い、「横のつながり」だけでなく「縦のつながり」も実感できる会となりました。



2022

12月



今年度2回目の交流会では、参加者同士がより一層の交流を深められることをテーマに、学生スタッフが学園祭での企画・運営経験を生かし、参加者が楽しみながら交流できるゲームを中心とした交流会を企画しました。

また、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策をしっかりと行いつつも、飲食時以外はアクリル板をテーブルから外すなど、少しずつコロナ禍前の対面形式での交流に戻せるよう工夫を凝らしたことで、賛助会員や学生との交流がより一層深まったように感じました。

最後には、これまでも好評であった卒業生会員の近況報告会、卒業予定学生の進路報告会を行い、今後の学生生活や就職活動、社会人生活に向けた意識を醸成することができた非常に有意義な時間となりました。

交流会後のアンケートでは回答者全員から「楽しかった」との回答があり、報告会に次回以降の実施を求める声が多数ありました。



Voice



社会学部心理学専攻
4年次生
亀山 萌々香さん

葦の葉倶楽部交流会に参加して

交流会は、学部や学年の異なる多くの会員の方々と直接お話しすることができ、とても楽しい時間になりました。特に、卒業生会員の先輩方や賛助会員の先生方とお話できる機会はめったにないので最初は緊張しましたが、自己紹介タイムやクイズゲームを通して自然と会話が弾み、たくさんの貴重なお話を聞くことができました。

私は、奨学金のご支援を受けたことで大学院への進学を決意し、そのための勉強や研究に専念することができました。そして今回のような交流会を通して、他の学生会員の皆さんが何かの目標に向かって努力していたり、信念をもって物事に取り組んでいたりする姿を見て『私も頑張ろう』と思うことができました。このように、奨学金のご支援は単なる学費の支援にとどまらず、自分と同じように頑張っている仲間たちと出会い、良い刺激を受けさせてくれる非常に価値のあるものだったと感じています。



学園祭 3年ぶりの対面開催

2022年11月3日から11月6日の4日間に、第45回統一学園祭「0からの祭起動」が開催されました。3年ぶりの対面開催となる今回の学園祭には、地域の方々も含め、約50,000人の方が来場されました。

葦の葉倶楽部としても3年ぶりに統一学園祭に模擬店を出店することとなりました。

3度目の出店にはなりますが、前回から3年が過ぎ、過去に経験したことのあるメンバーも残っておらず、全くノウハウがない中、正に「0からの祭起動」となりました。

学生スタッフの4回生をリーダーに置き、そのリーダーを中心としてメニューの発案からスタートしました。今年はザラメを入れ、サクッとした食感も楽しめる「ワッフル」に決定し、調理班と営業班に役割を分け、学生スタッフ以外の学生会員も巻き込みつつ、皆で協力しながら当日までの準備を進めました。0からの企画・運営を互いに協力し合いながら進めることで、奨学生一人一人が活動に「参画」し、交流を深め合いながら組織として少しずつ成長していると感じることができました。

当日は、出店場所が図書館前のメインストリートと好位置であったこともあり、開店から行列ができるほどの大盛況となりました。

0からの活動でシミュレーションが不足していた部分もあり、お客さまを待たせる状況も見受けられましたが、皆で話し合いながらその場で受付や調理の流れを改善しました。1日の目標販売数200食まであと一歩及びみせましたが、学生達にとっては大変有意義な時間となったようでした。

学園祭後の会議では、早速、来年に向けたメニューのアイデアや注文受付の改善点など意見が出され、学生達が自ら企画・運営することへのやりがいや楽しさを感じることができたようで、今後も統一学園祭が葦の葉倶楽部の学生達を大きく成長させる貴重な「成長の場」となっていくそうです。

Voice



商学部 商学科
4年次生 楠木 拓歩さん

「葦の葉倶楽部」は、今回の学園祭にてワッフルを販売しました。「葦の葉倶楽部」としての学園祭参加は3年ぶりということもあり、学生スタッフのほとんどが学園祭出店の経験がないという状況からのスタートでした。学園祭出店のノウハウがないという不安もありましたが、学生スタッフを中心として会員同士で話し合いを重ねることで、問題なく準備を進めることができました。結果として、学園祭当日は開店直後から閉店まで常に行列が途切れないほどの盛況となりました。同じ1つの経験を経て会員同士のつながりが、より強くなったと感じたので、次回の学園祭も楽しみにしています。

